

ORCIDについて

ORCID日本コンソーシアム運営委員長から

森 雅生@Tokyo Tech（東京工業大学）

What's new on ORCID-JP?

What's ORCID?

[ORCID infographic](#)がリリースされています。

<http://bit.ly/36zsAPh>

What's new on ORCID-JP?

東北大学名誉教授の原山優子先生が、2020年からのORCID本部の理事に就任なさいました。

Announcing the Results of ORCID's 2020 Board Election



Submitted by Julie Anne Petro on Fri, 2019-11-22 18:30

by Julie Balter

On behalf of the ORCID Board and staff, thank you to everyone who submitted nominations and participated in the elections process, especially the members of our Nominating Committee. Please join us in welcoming our [new and returning Board members](#):

- [Yuko Harayama](#) (researcher member), Tohoku University, Japan
- [Daniel Hook](#) (second term), Digital Science, UK
- [Linda O'Brien](#) (second term), Griffith University, Australia
- [Andrew Preston](#), Clarivate Analytics, UK
- [Katharina Ruckstuhl](#), Royal Society Te Apārangi, New Zealand



What's new on ORCID-JP?

- 日本コンソーシアムが2020年1月に発足します。
- 1～3月まで2020年前期入会機関を募集（**申込締切3月15日**）。
- 4月から本格的に始動します。

内容

1. ORCIDを巡る現状
2. ORCID日本コンソーシアムについて



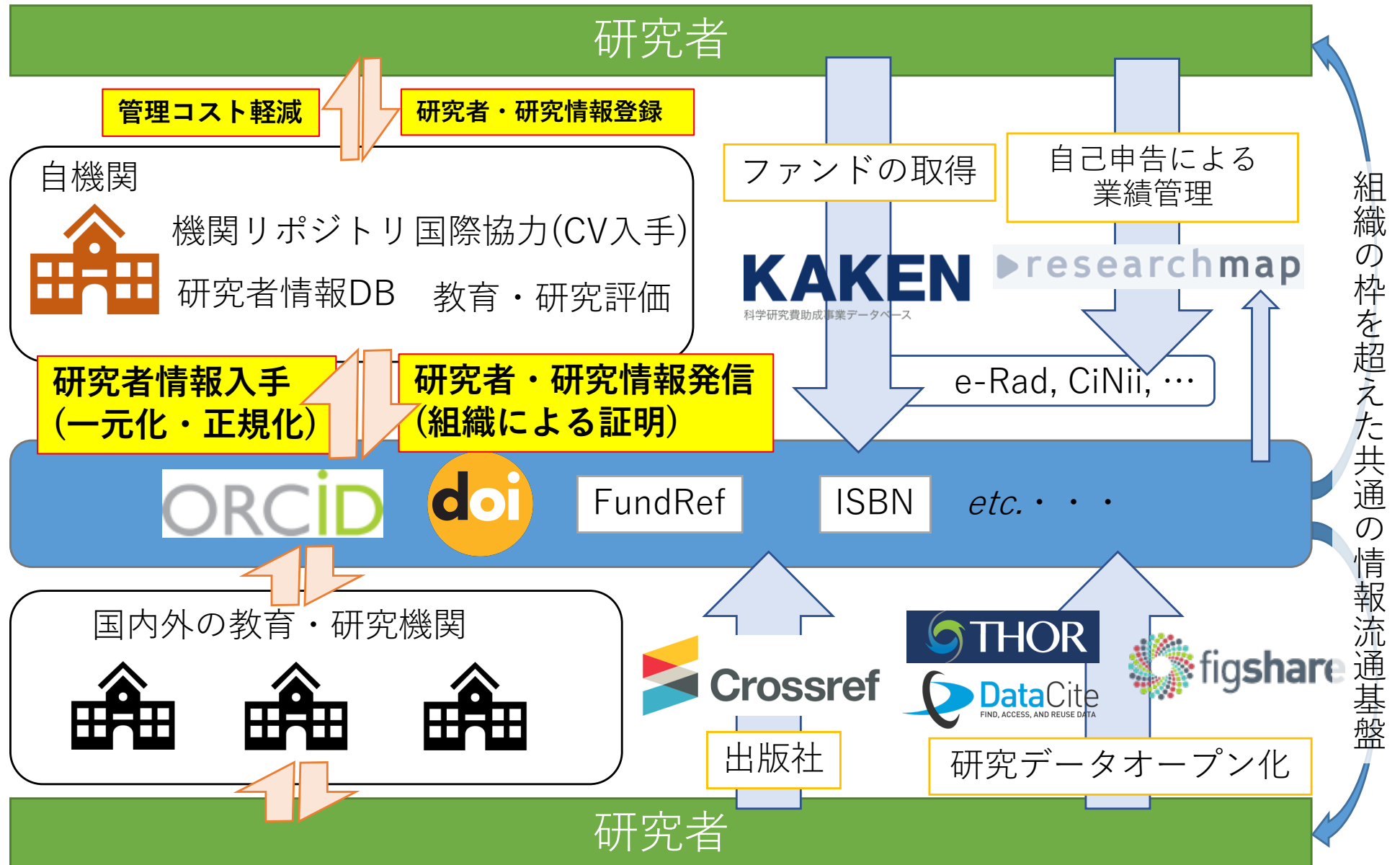
ORCIDをめぐる 現状

ORCIDの今

- 全世界で750万人を超える登録
 - ✓研究者のPIDとしてデファクト
- 国内で8万人を超える登録
 - ✓ただし、個人会員で登録されただけ
 - ✓機関が信用を与える必要あり
 - ✓参考：大学教員数18.5万人（H29）
- THE-WUR トップ50機関の機関会員率84%（42機関）
 - ✓研究大学中心
- 国内の機関会員は20機関（非営利13機関）
 - ✓京都大、東工大、筑波大、横浜国立大、富山大、総研大、新潟大、慶応義塾大、KEK、NII、NINS、NIMS、JST

デジタル識別子を中心とした研究情報エコシステム

ORCIDを含めデジタル識別子エコシステム上でのプレゼンス向上が、研究者と機関双方に求められる

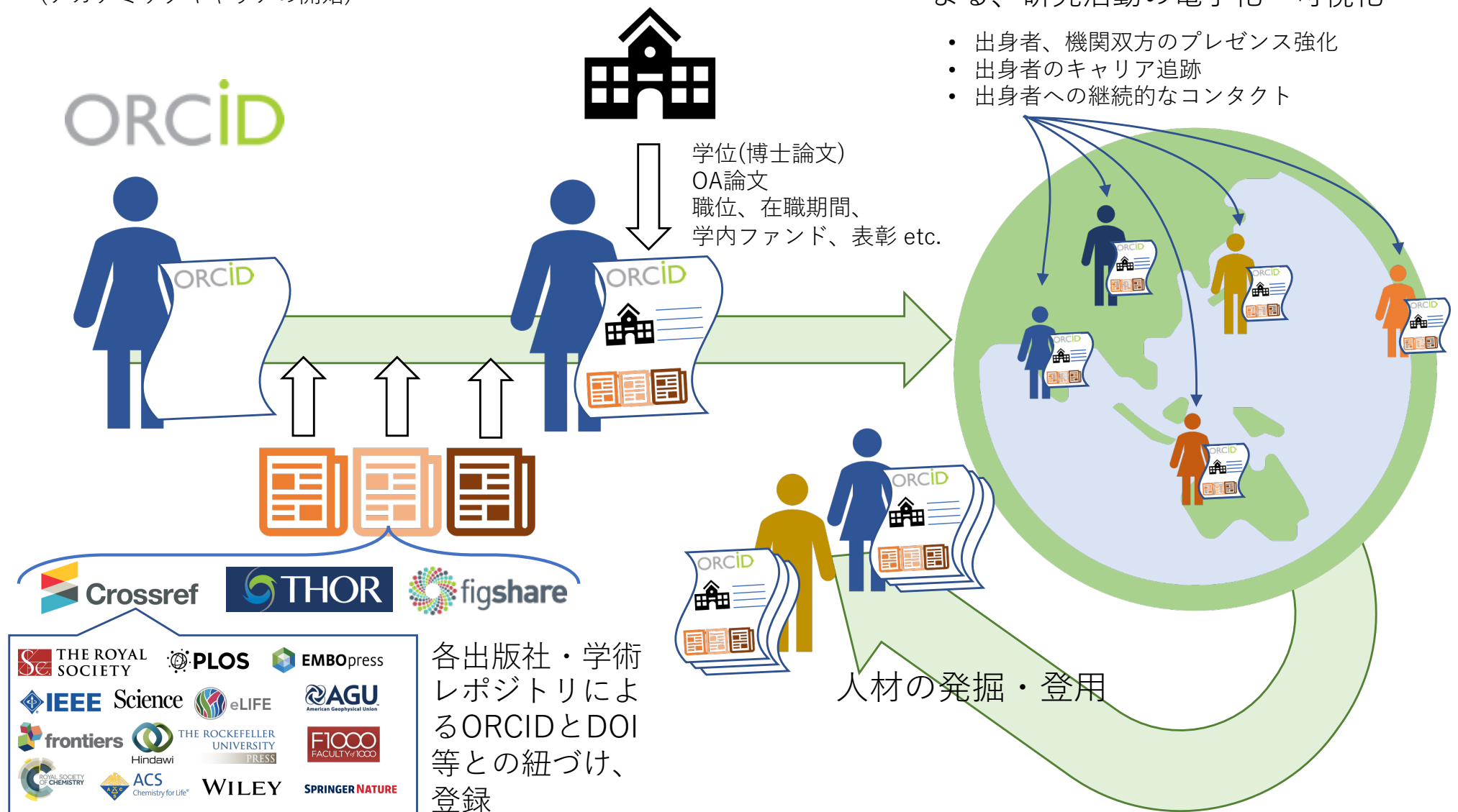


教員・学生のキャリア形成から見たORCID

ORCIDの取得
(アカデミックキャリアの開始)

自機関での活動・成果の証明

研究教育機関、出版社等の裏付けによる、研究活動の電子化・可視化



京都大学：青木先生作成

ORCID のビジネスモデル

Researcher

ORCID record

研究者が無償で取得・利用

ORCIDは研究データの
サービスプロバイダではない
研究情報の流通において情報の
質保証を支えるインフラを
コミュニティで運営する
仕組み

university

funder

publisher



XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

Basic information

- Name
- Email addresses etc.

Account settings

Permissions to use ORCID record

Source: XXX University

Source: YYY Foundation, Grant #123

Source: ZZZ Publishing

Peer Review:

Journal ZZZ, vol. 45, 2016

Source: ZZZ Publishing

Register & Manage

ORCID record

Permissions to use ORCID record

This researcher works at:

This researcher is awarded:

This researcher contributed as:



日本コンソー シアムの準備 状況

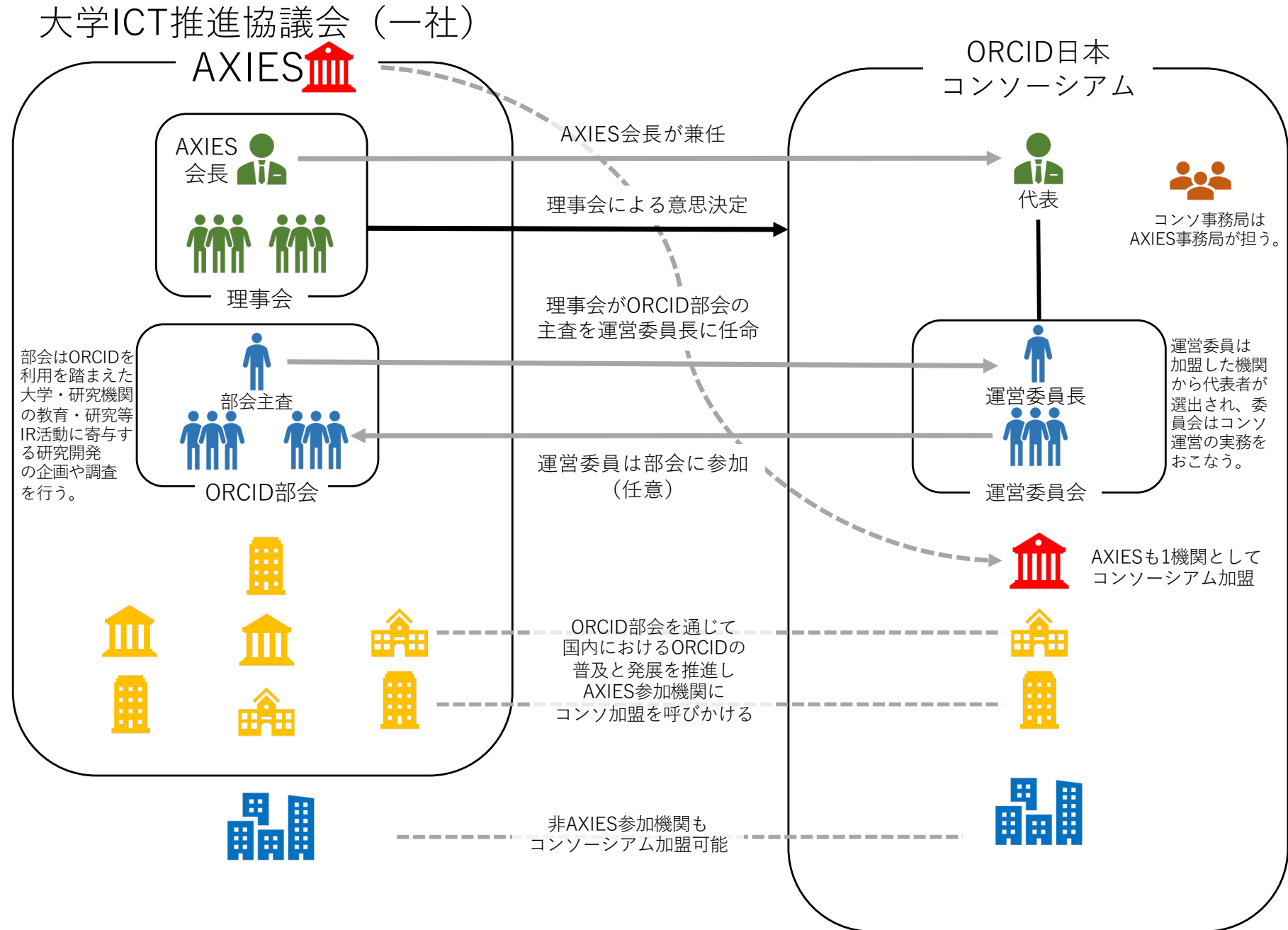
コンソーシアムの準備状況

- なぜコンソーシアムか
 - ✓ORCIDはPIDを存続させる国際コミュニティ
 - ✓継続性は運営を効率化する必要性
 - ✓国・地域でコンソーシアムを設立、互助を推奨
- 海外の動向
 - ✓米国、カナダ、英国、豪州、ニュージーランド、北欧3カ国、ベルギー、オーストリア、デンマーク、ドイツ、オランダ、ギリシャ、イタリア、ポルトガル、イスラエル、ブラジル、南アフリカ、台湾
- 国内の動向
 - ✓2018年6月コンソーシアム設立趣意書を発表。
 - ✓2018年8月ORCID文書翻訳プロジェクトを発足。
 - ✓2018年6月～コンソーシアム運営委員会

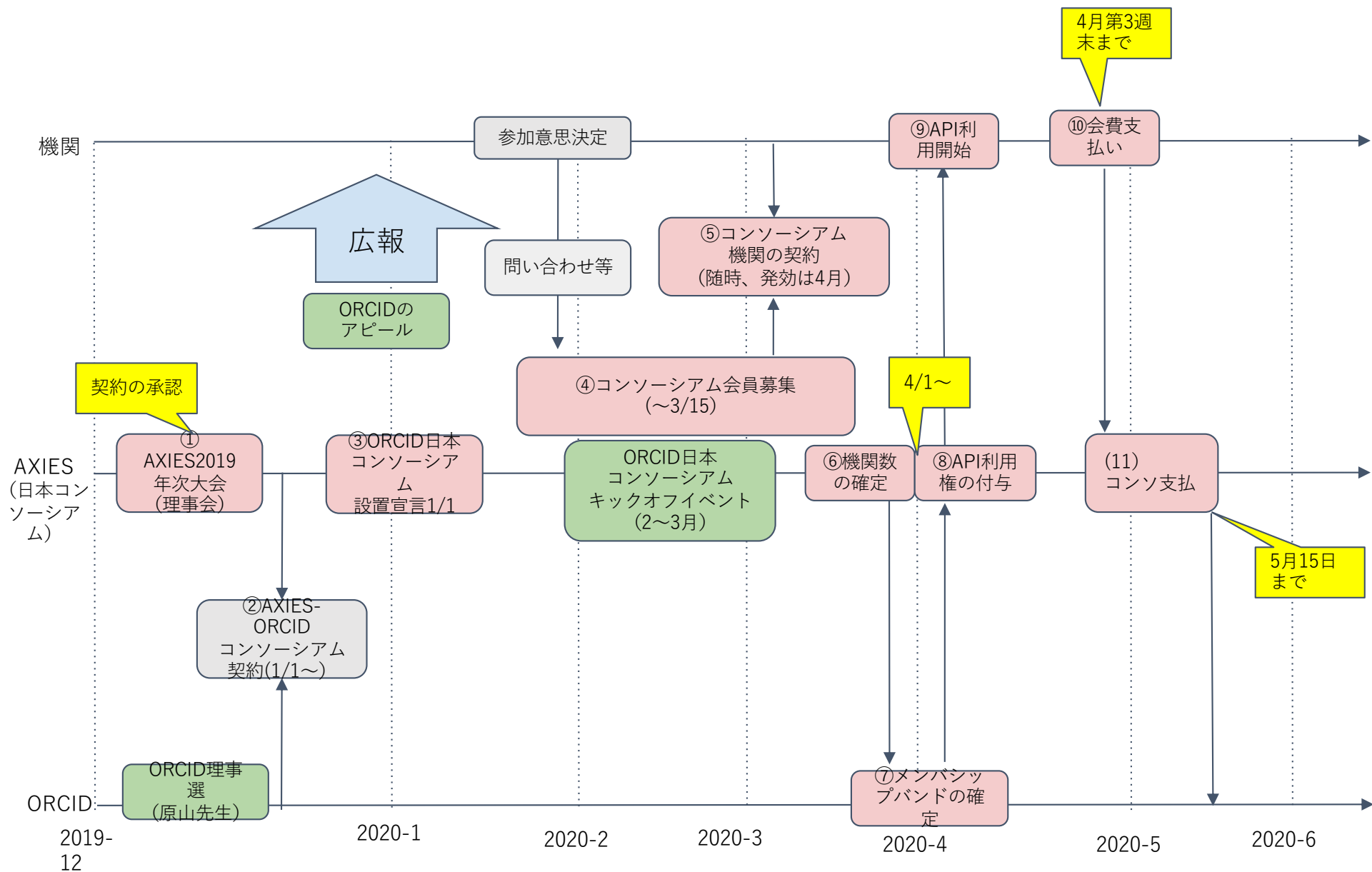
コンソーシアムを持つ意義と条件

	コンソーシアム化	非コンソーシアム化・個別会員
参加費	・ 参加費ディスカウント（30以上1機関 \$ 4000）	・ プレミアは10300ドル、標準会員5150ドル。（非営利は20%引き）
API	・ 全参加機関でプレミアAPI、1機関5アカウント	・ 標準会員は限定的なAPI、1機関1アカウント
レポート	・ 全参加機関で月例分析レポート（個別カスタマイズ）	・ 標準会員は一般的な年例レポート
データ同期	・ 機関所属研究者の公開データのオンデマンド同期	・ 機関所属研究者の公開データの年2回までの同期
事務的負担	・ コンソと機関の契約、会費徴収と支払い取りまとめ	・ 機関ごとに契約と会費支払い

ORCID日本コンソーシアム運営体制



ORCID日本コンソーシアム設置スケジュール



コンソーシアムの準備状況

- コンソーシアムのメリット

- ✓ 会費のディスカウント
- ✓ 技術情報・開発情報の共有

機関数	参加費(\$)
5~9	6,000
10~19	5,000
20~34	4,000
35~60	3,500
61~	3,000

- 体制および費用

- ✓ リード機関：大学ICT推進協議会AXIES（京都大）
- ✓ 事務手数料（AXIES会員3万、非会員6万）
- ✓ 年に2回の参加募集

- 今後のスケジュール

- ✓ 2020年1月コンソーシアム発足宣言
- ✓ 2020年3月第1期募集締め切り
- ✓ 2020年4月APIリリース

ORCID日本コンソーシアムが1月から発足します。

コンソーシアム運営委員会から詳細をご案内申し上げますので、お気軽にお声をおかけください。

詳しくは、以下のウェブで

<http://orcid-jp.net/>

おわり